事業の基本情報

7 /17										
事務事業名	230 チャレンジアートフェスティバル事業									
予算科目	01-0	030	103-	-14				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室	
市長公約								係名		
								新規·継続	継続	
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)	
								事業体制	全て委託	
個別計画	障害者計画、障害福祉計画							事業期間	毎年度	
									10人や国の不平等をなくそう	
	障害者総合支援法							SDGs		
根拠法令等										

事業の概要

対象	障害者(児)、障害福祉サービス事業所、障害者団体等
目的	障害者が制作した作品の展示と演劇等の舞台発表を通して、自立と社会参加を促進し、市民の障害者に対する理解と認識を深める
概要 (取組内容)	障害者(児)の社会参加促進事業として、当事者が制作した作品展示及び演劇等による舞台発表を実施する。 事業運営にあたっては、実行委員会を組織し、フェスティバルの内容、実施方法等を協議の上、決定する。

コストの推移

		· - 1ED						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額			0	0	4, 761	4,003	4, 003
事	決算	算額	(千円)	3, 380	3, 437	2, 359	0	0
業		一般財源	(千円)	1, 763	2, 146	1, 227	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	1, 617	1, 291	1, 132	0	0
	17/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 	(千円)	1, 437	1, 382	2,065	2, 065	2, 065
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0. 20	0.30	0.30	0.30
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
具	10/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページに掲載、近隣商業施設にポスター掲載依頼
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

1 🗖 . ()	业 ^ / 1 正 化	y					
	指標名	来場者数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	3, 250. 0	3, 300. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	746. 0	1,064.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		開催時期について、実行委員会で検討したが、各福祉団体の年間計画等との調整も必要なため、継続して 実行委員会で調整する。
	成果	3月9日から3月14日にかけて作品展示をつくば美術館にて開催し、来館者は1,064名であった。 作品の制作を通じて障害者(児)の社会参加の促進を行い、美術館に展示することで市民に向けて障害福祉に対する理解の推進を図ることができた。
課	業務	感染症拡大防止のため、予定していた20周年記念事業や舞台発表、作品展示でのワークショップ等イベント事業が中止となったため、次年度以降の方針を検討する必要がある。
題	組織、予算等	特になし
Š	女善目標	各種イベント事業の実施については、実行委員会において準備に要する期間や感染症拡大のリスクを鑑み ながら検討を行う。

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 IPI III	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

事務事業名	231 おひさまサンサンフェスティバル事業								
予算科目	01-0	301	03-	-14				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	全て委託
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画							事業期間	毎年度
									10人や国の不平等をなくそう
	特になし								
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

対象	障害者(児)、障害福祉サービス事業所
目的	障害者(児)や高齢者、市民が共にスポーツやレクリエーションを行うことで社会参加を促進し、市民と 障害者に対する理解と認識を深める。
概要 (取組内容)	「高齢者いきいきまつり事業」との合同開催により、「おひさまサンサンいきいきまつり事業」として実施している。 団体競技種目、個人競争種目及び個人自由参加型種目の各競技種目を実施し、同時に高齢者及び障害者等 の作品展示および物品販売やアトラクションとして市内協力団体等による発表を実施する。

コストの推移

項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
				0	0	4, 695	4, 695	4, 695
事	決算	算額	(千円)	5, 483	3, 278	0	0	0
業費		一般財源	(千円)	2, 727	1, 751	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	2, 756	1, 527	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	1, 425	6, 147	742	6, 862	6, 862
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.90	0. 10	1.00	1.00
件費	牛 内費 訳	正職員時間外勤務	(時間)	5. 00	17. 00	25. 00	25. 00	25. 00
月	10/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページに掲載、障害者入所施設に案内送付
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

1111	11/1/K × 21/E/19										
	指標名	来場者数 (人)									
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度		R06年度			
1	目標値	2,000.0	2,000.0	0.0	0.0		0.0	0.0			
1	実 績	1, 225. 0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0			
		R1年度:雨天の為、屋内で実施 R2年度:コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止									

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1 4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	1 1 AM 07					

前年度の課題への対応		事業を中止したため、競技内容の検討等は行わなかった。今後も引き続き検討していく。
	成果	参加者の多くが障害者(児)と高齢者のため、感染症拡大防止の観点から、事業を中止した。
課	業務	感染症拡大防止の観点から、接触や共有物品の使用が見込まれる競技内容等について検討が必要である。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		参加者数やプログラム等競技内容を実行委員会で検討を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 P1 III	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1 /K · 22 T 11 TK									
事務事業名	232 奉仕員等養成研修事業								
予算科目	01-0	01-030103-14							保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規·継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	全て委託
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画						事業期間	毎年度	
								10人や国の不平等をなくそう	
	障害者総合支援法						an a		
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	意思疎通を図ることに支障がある障害児(者)の自立した日常生活または社会参加を営むことを支援する。
概要 (取組內容)	希望する市民に、厚生労働省のカリキュラム等による手話奉仕員、要約筆記奉仕員、点訳奉仕員及び朗読奉仕員の養成講座を行い、奉仕員を養成する。 講座修了者には、つくば市社会福祉協議会のボランティアセンターに登録し、障害者(児)等の奉仕員としての奉仕活動を行ってもらう。

コストの推移

		-> 1E D						
項目				平成30年度	 令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算	算額	(千円)	0	0	2, 957	2, 957	2, 957
事	決算	算額	(千円)	2, 561	2, 648	2, 956	0	0
業		一般財源	(千円)	1, 274	1, 415	1, 523	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	1, 287	1, 233	1, 433	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	363	348	688	340	340
人		正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0. 10	0.05	0.05
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	4. 00	3.00	3.00	0.00	0.00
	II/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページおよび広報つくばへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

3 🗀 1	1日/1火。2.1年/2										
	指標名	受講者数			(人)	活動結果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
1	目標値	75. 0	75. 0	65. 0	65. 0	65. 0	65. 0				
1	実 績	56. 0	51.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

前年度の課題への対応		ホームページや広報等に周知するだけでなく、社協の広報も活用できた。
成果		聴覚障害者や視覚障害者の支援員として、奉仕員を養成し、障害者等の福祉の増進を図ることができた。
課	業務	受講者が定員に満たさない講座があるため、さらなる周知が必要である。
題	組織、予算等	社会福祉協議会に委託しているため、事業の経費を適切にチェックを行う。
改善目標		引き続き、ホームページや広報、社協の広報等周知する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

7 / 17 - 1 1	7 /K · 至 1 11 /K								
事務事業名	233 障害者団体等支援事業								
予算科目	01-0	01-030103-14						担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規·継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	補助金(直接)
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画						事業期間	毎年度	
								10人や国の不平等をなくそう	
	特になし						an a		
根拠法令等						SDGs			

事業の概要

対象	障害者団体			
間的 障害者の社会参加の促進や地域の人との交流及び福祉の向上を図る。				
概要 (取組内容)	障害者団体育成及び社会参加の促進のため、つくば聴覚障害者協会補助事業、就学学習会事業に対して、 補助交付要項に基づき、補助金に関する事業を行う。			

コストの推移

	2 · 1 · 21E/D							
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
予算額		(千円)	0	0	435	435	435	
事	事 決算額		(千円)	314	269	85	0	0
業		一般財源	(千円)	157	145	46	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	157	124	39	0	0
	п/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	353	340	340	340	340
人		正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

111	ツェン 1円点	,					
	指標名	交付団体数			(団体)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4. 0	3. 0	3. 0	3. 0	3. 0	3.0
1	実 績	3. 0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		つくば市補助金等交付適正化規則及び交付要項に基づき、補助金の適正な事務執行を図った。
成果		つくば市補助金等交付適正化規則及び交付要項に基づき、適正な執行を行い、団体等に属する障害者の社 会参加の促進が図られた。
課	業務	補助金の適正な事務執行が図られているが、事業補助金団体の活動を把握する必要がある。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		つくば市補助金等交付適正化規則及び交付要項に基づき、補助金の適正な事務執行を図り、事業補助金団 体の活動を把握する。

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 1.3177	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

7 7 7 3 1 1	1 X 2 & 1 11 1K								
事務事業名	234 身体障害者自動車改造費・運転免許取得費補助事業								
予算科目	01-0	030	103-	-14				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約	曼公約				係名				
								新規·継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	障害者計画						事業期間	毎年度	
								10人や国の不平等をなくそう	
	障害者総合支援法						an a		
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

対象	身体障害者
目的	自動車改造費の助成及び運転免許費の助成を行うことにより身体障害者の社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	障害者自身が運転するために必要な自動車改造費又は自動車運転免許の取得費について、実施要綱に基づき、その費用の一部を補助する。

コストの推移

		45 1E45						
		項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算	草額	(千円)	0	0	600	600	600
事	決算	草額	(千円)	347	200	100	0	0
業		一般財源	(千円)	347	200	100	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	‡費計	(千円)	706	679	680	680	680
人	内訳	正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0. 10	0. 10	0. 10
件費		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	F)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページへの掲載
 企画・立案、計画	特になし
	特になし
実行	THE A C
評価、検証	特になし

1 1 1 1	业 ^ / 1 正 化	y									
	指標名	交付決定件数 (件)									
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
	目標値	6. 0	6.0	4. 0	4.0	4. 0	4.0				
1	実 績	2. 0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1 4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	1 1 AM 07					

前年度の課 題への対応 成果		制度の誤解を招くことのないよう、適正な制度の説明を行うように努めた。			
		障害者自身が運転するために必要な自動車改造費及び自動車運転免許取得費について、その費用の一部を 助成することで、就労機会の促進は図られた。			
課	業務	就労していない方や助手席の改造を希望する方がいるため、適正に制度の説明を行う必要がある。			
題	組織、予算等	一部を助成する補助金を適切に説明を行う必要がある。			
改善目標		制度の誤解を招くことのないよう、適正に制度の説明を行う。			

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	1	事務事業の廃止を検討する必要がある。

77 IPI III	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1/1/ - 77/ 1	14 15.								
事務事業名	235 体験乗馬療法事業								
予算科目	01-0	030	103-	-14				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約							係名		
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	全て委託
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画							事業期間	毎年度
								10人や国の不平等をなくそう	
	障害者総合支援法							ar.a	
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

1 /1 - 1/2	
対象	障害児または発達におくれのある児童等
目的	乗馬を通して動物とふれあう心を養い、騎乗することで障害のある方の身体や心の機能回復を支援する
概要 (取組内容)	障害者(児)及び小学部6年生までを原則とし、障害者(児)を優先し、ポニー等による体験乗馬療法を実施する。 まつりつくば内、ふれあい広場会場(中央公園)にて実施する。

コストの推移

		項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算	類	(千円)	0	0	623	617	617
事	決算	算額	(千円)	573	578	0	0	0
業費		一般財源	(千円)	365	347	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	208	231	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 費計	(千円)	370	357	340	340	340
人	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
件費		正職員時間外勤務	(時間)	6. 75	6. 75	0.00	0.00	0.00
月	11/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページへの掲載、障害児(者)施設への周知
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

111	15/12/ 2/15/2										
	指標名	参加者数			((人)	活動結果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
1	目標値	550. 0	550.0	550. 0	550.0	550. 0	550.0				
1	実 績	418. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
_	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
_	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
車	業の成果	<u>ー</u> ン課題					

事業の放果と課題

前年度の課題への対応		事業が中止となったため、広報も実施しなかった。今後も引きつづき広報の仕方等を検討していく。
	成果	まつりつくば内で実施する予定であったが、感染症拡大の影響を受け、中止となった。
課	業務	効果的な事業運営のため、集客が見込まれるイベントで実施していたが、イベントの中止に伴い本事業も 中止となった。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		まつりつくばでの実施以外の方法を検討する必要がある。

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況		
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

4.7.7.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.									
事務事業名	236	236 いす式階段昇降機保守事業							
予算科目	01-0	01-030103-14						担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規·継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)
								事業体制	全て委託
個別計画	障害者計画、障害福祉計画						事業期間	毎年度	
									10人や国の不平等をなくそう
	建築基準法施行令						an a		
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

対象	身体障害者
目的	エレベーターのない施設を障害者が円滑に昇降できるようにする。
概要 (取組内容)	いす式階段昇降機保守管理(年/4回実施)を実施する。 設置場所:大穂交流センター・谷田部老人福祉センター・桜総合体育館・市民ホールつくばね)

コストの推移

		45 1E/15						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算	算額	(千円)	0	0	361	405	405
事	決算	算額	(千円)	337	342	361	0	0
業	内訳	一般財源	(千円)	337	342	361	0	0
費		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	353	340	340	1, 360	1, 360
人		正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0. 20	0. 20
	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

1H1]日/示 ^()] 比 [
	指標名	点検回数			((回)	活動結果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
1	目標値	5. 0	4. 0	4. 0	4.0	4.0	4.0				
1	実 績	4. 0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1 4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	1 1 AM 07					

	年度の課への対応	定期報告書で指摘していた機器の箇所を修繕した。
	成果	安全に稼働できるようになった。
課	業務	機器が老朽化しているため点検を実施し、いつでも安全に稼働できるようにする必要がある。
題	組織、予算等	いす式昇降機修繕料を継続して予算確保をする。
ç	女善目標	危機の状態を必要な時に安全に稼働できるように点検を継続して実施していく。

評価

H I III		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 IPI III	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

于 木 * / 至 / T	1 TA								
事務事業名	237	237 障害児スポーツ教室事業							
予算科目	01-0	01-030103-14						担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)
								事業体制	全て委託
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画						事業期間	毎年度	
								10人や国の不平等をなくそう	
	特に	なし	,					ar.a	
根拠法令等				SDGs					

事業の概要

対象	障害児または発達におくれのある児童等
目的	障害児の体力増強・交流・余暇活動等の充実を図る。
概要 (取組内容)	障害スポーツ専門インストラクターによる障害児のためのスポーツ教室を開催する。 集団活動ができる小学部1年~6年生までの障害のある児童が対象 いきいきプラザにて全10回開催(6月期~3月期)を実施

コストの推移

	- / 1 《2]正19							
項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
予算額		算額	(千円)	0	0	366	366	366
事	事 決算額		(千円)	269	280	366	0	0
業費	4	一般財源	(千円)	131	169	222	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	138	111	144	0	0
	F/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	1, 487	1, 431	1, 434	1, 434	1, 434
人	4	正職員従事割合	(人)	0. 20	0.20	0. 20	0. 20	0. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
具	F)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページへの記載、市療育施設での広報
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	事業開始時に決定	した参加者数		(人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	20.0	20.0	20. 0	20. 0	20.0	20.0
1	実 績	25. 0	24. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	年度の課への対応	広報つくばに申込の受付期間を掲載することで周知を図った。
	成果	運動教室を開催することで、障害児の体力増強、交流、余暇活動の充実を図ることができた。
課	業務	感染症拡大の影響で緊急事態宣言が発布され、12月から2月の3回については、中止とした。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		緊急事態宣言が発布された状況下でも事業が継続できるよう、代替手段を検討する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

1 / C - (III)	14 17.									
事務事業名	238 生活支援事業									
予算科目	01-0	030	103-	-14				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室	
市長公約								係名		
								新規・継続	継続	
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)	
								事業体制	全て委託	
個別計画	障害	者計	一画	及び障害福	[祉計画		事業期間	毎年度		
									10人や国の不平等をなくそう	
	障害者総合支援法							ar.a		
根拠法令等								SDGs		

事業の概要

1 /1 - 100	
対象	精神障害者
目的	就労が困難な在宅における精神に障害のある方等の社会復帰と自立、社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	精神に障害のある方等に対し、日常生活の支援や相談及び創作的活動又は生産活動の機会を提供するなど、社会との交流促進等の便宜を供与する。 生活支援事業として土浦市にある、ほびき園へ委託している。

コストの推移

		-> 1E D						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額			0	0	94	94	94
事	決算	算額	(千円)	185	27	94	0	0
業		一般財源	(千円)	94	15	49	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	91	12	45	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 	(千円)	353	340	340	340	340
人		正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
件費	件内費。	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月月	11/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	利用者数			((名)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
,	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	4. 0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1 4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	1 1 AM 07					

	年度の課への対応	報告書の提出により、適正な事務執行が図られている。						
	成果	つくば市からの事業利用者が、適切な費用負担により社会参加の促進が行われている。						
課	業務	近隣市町村の共同委託により事業を実施しているため、事業の実施状況を把握する必要がある。						
題	組織、予算等	近隣市町村の共同委託のため、適切な費用負担のチェックを強化する必要がある。						
ţ	女善目標	事業の評価指数を詳細に把握し、適切な費用負担のチェックを強化する。						

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続

理由	

事業の基本情報

1 X - 2 1 11 16									
事務事業名	239 音声誘導装置保守事業								
予算科目	01-0	0301	103-	-14				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規・継続	移管
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	全て委託
個別計画	障害	者計	画、	障害福祉	上計画		事業期間	毎年度	
								10人や国の不平等をなくそう	
	特に	なし	,				ar.a		
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

対象	視覚障害者
目的	視覚障害者を公的機関に安全に誘導する。
概要 (取組内容)	つくば駅周辺に設置してある音声誘導装置7箇所に音声誘導標識システムを設置し、委託業者による保守管理の実施及び職員による自主管理を行う。(エキスポセンター入口、アルス正面玄関前、中央公園入口、ノバホール入口・玄関入口、クレオ・モグ入口、カピオ入口)

コストの推移

		-> 1E D						1
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額			0	0	196	257	257
事	決算	算額	(千円)	256	274	196	0	0
業		一般財源	(千円)	256	274	196	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 	(千円)	353	340	340	1, 360	1, 360
人		正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0. 20	0. 20
件費	件内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	II/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	点検回数			((回)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
,	目標値	2. 0	1.0	1.0	1.0	1. 0	1.0
1	実 績	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	年度の課への対応	今年度も継続して保守点検を実施した。
	成果	保守点検の際、クレオ・モグ入口の電源機器を復旧させることにより、音声誘導装置を再稼働させることができた。
課	業務	機器が老朽化しているため、点検や修繕を実施し、いつでも安全に稼働できるようにする。
題	組織、予算等	保守点検や修繕のための予算を確保する。
Ę	女善 目標	システムの状態を安全かつ良好に保持できるために保守点検を継続して実施する。

評価

H I III		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1 次 - 年 1 1 7 7									
事務事業名	240 合理的配慮支援事業補助金								
予算科目	01-0	01-030103-14						担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規·継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)
								事業体制	補助金(直接)
個別計画	障害者計画、障害福祉計画						事業期間	毎年度	
								10人や国の不平等をなくそう	
	特になし						an a		
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

対象	市内に事務所等を有する事業者、市内の区会、自治会その他これに類する住民自治組織
目的	障害者の社会参加の促進を図り、誰もが安心して暮らせる共生のまちづくりを推進する。
概要 (取組内容)	商業事業者等が行う合理的配慮の提供のための物品購入費に費用の全部又は一部を助成する。

コストの推移

	項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算	算額	(千円)	0	0	1,000	1,000	1,000
事	決算	算額	(千円)	0	200	34	0	0
業費		一般財源	(千円)	0	200	34	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	2, 118	1, 357	2,040	1, 360	1, 360
人		正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0.30	0. 20	0. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	叫人	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	相談利用者に対する事業の案内、市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

<u> 1 🗀 1</u>	1日以2011年19										
	指標名	決定件数			(件	活動結果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.	0.0				
1	実 績	2.0	1.0	0.0	0.0	0.	0.0				
	指標の 概要										

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課 題への対応		合理的配慮の実施を示すステッカーを作成し、周知の準備を行った。
成果		商業事業者が行う合理的配慮提供のための物品購入費を助成することにより、障害者の社会参加促進の一助となった。
課	業務	制度を利用する事業者が少ない。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		本年度作成したステッカーを配布することに併せて、広報つくばへの記事掲載、HPの更新など、事業の周知を図る。

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1.76.27.1.1	14 1 1/4								
事務事業名	246	246 心身障害者扶養共済年金							
予算科目	01-0	01-030103-17						担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	補助金(直接)
個別計画	障害者計画						事業期間	毎年度	
1四万月11四									10人や国の不平等をなくそう
	茨城県心身障害者扶養共済条例								
根拠法令等	DOMON CONTROL CONTROL						SDGs		

事業の概要

T/N 17 1905	
対象	身体障害者・知的障害者本人及び保護者
目的	障害者の生活の安定と福祉の増進に資するとともに、障害者の将来性に対し、保護者の抱く不安の軽減を 図る。
概要 (取組内容)	障害者を扶養している保護者から毎月一定の掛金を納めてもらい、保護者に万一(死亡又は重度障害者) があったとき、障害のある方に終身一定の年金を支給する。

コストの推移

	2.1 (2.1ml)							
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
予算額		(千円)	0	0	8,880	8,880	8, 880	
事	N. I. dealer alarma		(千円)	8, 310	8, 900	8, 560	0	0
業		一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	8, 310	8, 900	8, 560	0	0
	п/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	1, 412	1, 357	1,360	1, 360	1, 360
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.20	0. 20	0. 20	0. 20
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
具	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

111	エ ヘン1 正 化	У					
	指標名	受給者数			(人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	28. 0	29. 0	29. 0	29. 0	29. 0	29. 0
1	実 績	28. 0	28. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		掛金の納付が遅滞していないか、毎月の掛金の徴収に注意を要した。
成果		年金受給者に対しては、年金の支給を行うことにより生活の安定を資することができた。また、加入者に対しては、障害者に対する将来の不安軽減を図ることができた。
課	業務	掛金の納付が遅滞していないか、毎月の掛金の徴収に注意を要する。
題	組織、予算等	特になし
Ş	女善目標	納付が遅れる加入者に対し、納付期限を守っていただくよう、納付の催促を定期的に行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	_	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

<u> </u>	14 1 1/2								
事務事業名	249)	地均	或活動支援	センター I	型事業			
予算科目	01-0	030	103-	-18				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規·継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	全て委託
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画							事業期間	毎年度
									10人や国の不平等をなくそう
	障害者総合支援法							an a	
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

対象	精神障害者
目的	障害者等の地域生活支援の促進を図る。
概要 (取組内容)	日常生活の支援、地域交流等の場の提供、創作的活動又は生産活動の機会の提供、情報の提供、相談支援の実施

コストの推移

		45 1E/15						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額			0	0	16, 361	16, 361	16, 361
事	決算	算額	(千円)	17, 898	17, 660	16, 361	0	0
業	-	一般財源	(千円)	15, 607	14, 741	14, 309	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	2, 291	2, 919	2,052	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	353	340	680	340	340
人		正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.10	0.05	0.05
件	件内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月月	п/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ガイドブック、市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

1 1 1 1	业 ^ 7 1 正 化	y					
	指標名	延べ利用人数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	7, 848. 0	5, 010. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベント事業の実施やボランティアへの呼びかけが自粛することなった。
	成果	R2年度利用者数実績(延べ利用者数) 4,208名(通所)+ 802名(相談)= 5,010名 在宅における精神障害者等に対して、創作的活動または生産活動の機会を提供を行い、あわせて、相談支援事業を実施することにより、障害者の地域生活支援の促進を図ることができた。
課	業務	地域住民やボランティアの方に施設や障害者への理解を深めてもらうための普及活動が必要である。
題	組織、予算等	特になし
Ş	女善目標	引き続きイベント等を通して利用者と地域住民とが自然に接する機会を増やすとともに、ボランティアの 育成を行ってもらう。

評価

H 1 IIII		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

77 IPI III	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

<u> </u>	14 1 1/2								
事務事業名	251	l	地均	或活動支援	センターⅡ	I型事業			
予算科目	01-0	030	103-	-18				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	全て委託
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画							事業期間	毎年度
									10人や国の不平等をなくそう
	障害者総合支援法							an a	
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

対象	精神障害者
目的	障害者等の地域生活支援の促進を図る。
概要 (取組内容)	日常生活の支援、地域交流等の場の提供、創作的活動又は生産活動の機会の提供、情報の提供、相談支援の実施

コストの推移

	• 1	マン1圧/1ダ						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算	草額	(千円)	0	0	8, 965	8, 965	8, 965
事	決算	草額	(千円)	8, 546	8, 546	8, 965	0	0
業費		一般財源	(千円)	7, 248	6, 814	7, 803	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	1, 298	1, 732	1, 162	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	‡費計	(千円)	353	340	680	340	340
人		正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0. 10	0.05	0.05
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	п/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ガイドブック、市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	延べ利用人数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	5, 145. 0	3, 817. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	K V / //// C	AIVE
前年度の課題への対応		新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業所への通所を自粛するよう依頼をしていた期間もあり 、利用者が伸び悩んだ。
	成果	R2年度利用者数実績(延べ利用者数) 3,030名(通所)+ 787名(相談) = 3,817名 在宅における精神障害者に対して、創作的活動または生産活動の機会の提供や、社会との交流の促進等の 便宜を供与し、あわせて、相談支援事業を実施することにより、障害者の地域生活支援の促進を図ること ができた。
課	業務	継続利用者が多く、新規利用者が少なくなっている。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		引き続き体験利用などを活用し、新規利用者を増やす。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続

理由	

事業の基本情報

1 次 3 年 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
事務事業名	252 障害者福祉タクシー利用料金助成事業								
予算科目	01-0	01-030103-18						担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約	5	55						係名	
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	職員のみ
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画						事業期間	毎年度	
								10人や国の不平等をなくそう	
つくば市障害者のためのタクシー運賃の助成に関する 根拠法令等 要綱					のタクシー	SDGs			

事業の概要

対象	身体障害者・知的障害者・精神障害者
目的	障害者の外出を支援し、社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	障害のある方が外出する際に1枚500円(1回の乗車につき2枚まで)の運賃を助成する。年間36枚(じん臓機能障害者で人工透析を行っている方は108枚)交付する。

コストの推移

		-> 1E D						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算	章額	(千円)	0	0	6, 250	5,800	5, 800
事	決算	算額	(千円)	3, 766	5, 475	4, 596	0	0
業	内訳	一般財源	(千円)	3, 766	5, 475	4, 596	0	0
費		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	1, 412	1, 357	2,040	1, 360	1, 360
人		正職員従事割合	(人)	0. 20	0.20	0.30	0. 20	0. 20
	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

110	(2) A N A 1 III (1)	,					
	指標名	年間利用枚数			((枚)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5, 000. 0	12, 500. 0	12, 500. 0	12, 500. 0	12, 500. 0	12, 500. 0
1	実 績	10, 544. 0	8, 619. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		ホームページやガイドブックでの周知を行った。
	成果	タクシー運賃料金の一部を助成することにより、障害者の日常生活の利便性の向上や社会参加に寄与することができた。
課	業務	自動車税等の減免や入院・入所の有無で対象にならない場合があるが、知らずに申請に来庁することがある。
題	組織、予算等	タクシー券印刷製本の冊数を把握するため、年間のタクシー券交付枚数を把握する。
Ç	女善目標	障害者にとって利便性の高い事業となるように、ホームページやガイドブック等で周知していく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 IPI III	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

7 717 33 1 1	- X								
事務事業名	253	253 意思疎通支援事業							
予算科目	01-0	01-030103-18						担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約	5	3						係名	
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	職員のみ
個別計画	障害者計画、障害福祉計画						事業期間	毎年度	
								10人や国の不平等をなくそう	
	障害	 者総	合支					an a	
根拠法令等						SDGs			

事業の概要

対象	聴覚障害者
目的	障害者の社会参加の機会を拡大し、もって福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	聴覚障害者等が医療機関における受診、財産の管理、健康の維持増進、労働環境の整備、公共機関における手続き、社会参加を営むための必要な態度・習慣又は能力を養うための講習会への参加に対し、手話通訳者及び要約筆記奉仕員を派遣する。 聴覚障害者等が各種申請等で来庁した際の情報保障を行うため手話通訳者を設置する。

コストの推移

	2.1.421年19							
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
予算額		(千円)	0	0	8, 711	8, 711	8, 711	
事	決算	算額	(千円)	4, 605	7, 308	5, 505	0	0
業		一般財源	(千円)	2, 315	3, 923	3, 831	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	2, 290	3, 385	1,674	0	0
	п/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	2, 143	2,060	2,720	2,040	2, 040
人		正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.40	0.30	0.30
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00
月月	II/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

1 H 1	エム1正小	y					
	指標名	派遣延べ件数			((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	300.0	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0
1	実 績	428.0	374. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		急な通院や用事で派遣依頼が派遣日の間際に来ることがあり、厳重に注意を行った。
	成果	手話通訳者及び要約筆記者を派遣することにより、聴覚障害者の社会参加の機会拡大を図ることができた。
課	業務	急な通院や用事で派遣依頼が派遣日の間際に来ることがあり、厳重に注意を要する。
題	組織、予算等	特になし
ţ	女善目標	派遣依頼の内容によって可能な限り派遣ができるよう努めるとともに、原則として派遣日の7日前までに 依頼をするよう周知していく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

171 - 2 - 1111										
事務事業名	260 福祉相談支援事業(委託)									
予算科目	01-030	0103	-20			担当部課	保健福祉部障害者地域支援室			
市長公約							係名			
						新規・継続 継続				
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)		
					事業体制	全て委託				
個別計画	つくばi	市障	害福祉計画	ī、つくばī	卡障害児福祉	止計画	事業期間	毎年度		
	つくばī	つくば市障害者計画						03すべての人に健康と福祉を		
	障害者	総合	支援法、児			ana a	04質の高い教育をみんなに			
根拠法令等						SDGs	08働きがいも経済成長も			

事業の概要

対象	障害者(児)、難病患者等
目的	障害者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	市内3か所の指定相談支援事業者に委託し実施。月曜日から金曜日まで(祝日除く)、相談窓口として相談支援員を配置し、障害者等へ情報提供や助言を行い、生活全般をサポートする。

コストの推移

		45 1E45						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額			0	0	12,623	12, 507	0
事	決算	草額	(千円)	10, 905	11, 354	12, 623	0	0
業		一般財源	(千円)	5, 428	5, 650	6, 944	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	5, 477	5, 704	5, 679	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	‡費計	(千円)	3, 529	3, 392	3, 400	3, 400	3, 400
人		正職員従事割合	(人)	0. 50	0.50	0.50	0. 50	0. 50
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	受付件数			(件)	活動結果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
1	目標値	6, 000. 0	6, 000. 0	0.0	0.0	0.0	0.0				
1	実 績	2, 584. 0	2, 389. 0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要	委託事業所が、障害者等から相談を受けた件数									

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0. 0	0. 0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		ガイドブックやホームページ等をとおして相談支援事業所について周知した。
成果		基幹相談支援センターと市内指定相談支援事業所が連携することで、各地域で相談支援を実施することができた。
課	業務	福祉行政等と接点の少ない市民に対しても、相談支援事業所の役割をわかりやすく周知していく必要がある。
題	組織、予算等	障害者地域支援室と相談支援事業所との連携をさらに進め、より適切な相談支援が行えるようにする。
Ę,	女善目標	多くの市民に相談支援事業所の役割を理解してもらえるように、引き続き障害者ガイドブックやホームページ等を活用して周知していく。

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性	継続

理由	

事業の基本情報

1, 7, 2, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1,										
事務事業名	262 障害者虐待防止事業									
予算科目	01-030103-20							担当部課	保健福祉部障害者地域支援室	
市長公約								係名		
								新規·継続	継続	
戦略プラン						事業分類	自治事務 (義務)			
								事業体制	一部委託	
個別計画	つく	ばす	∫障:	害福祉計画	ī、つくばī	片障害児福祉	止計画	事業期間	毎年度	
	つく	ばす	⋾障:	害者計画					03すべての人に健康と福祉を	
	障害者虐待防止法							SDGs		
根拠法令等										

事業の概要

対象	障害者(児)、難病患者等
目的	障害者の権利利益の養護に資するため。
概要 (取組内容)	障害者虐待に対応できる体制の整備(障害者虐待防止センターの運営、対応手順書の作成、24時間・365日の相談体制整備、一時保護のための居室確保、障害者虐待防止ネットワーク構築等)、虐待対応(通報・届出受理、情報収集、事実確認、ケース会議、ケース支援)、虐待予防(研修会開催、虐待防止パンフレット配布)

コストの推移

項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算	算額	(千円)	0	0	6,684	5, 735	0
事	; 決算額		(千円)	5, 795	5, 838	6, 684	0	0
業費	-	一般財源	(千円)	2, 884	3, 119	3, 677	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	2, 911	2, 719	3, 007	0	0
	п/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	4, 235	4, 070	1, 360	1, 360	4, 080
人		正職員従事割合	(人)	0.60	0.60	0. 20	0. 20	0.60
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

1 H 1	15/12/2/12/2/							
1	指標名	障害者虐待通報·	届出等件数	届出等件数				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0. (0.0	
1	実 績	6.0	7. 0	0.0	0.0	0. (0.0	
	指標の 概要							

	指標名				()	
2		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
5		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

/	THE PROPERTY OF THE PROPERTY O					
	年度の課 への対応	障害者虐待防止センターについてガイドブックやホームページ等をとおして周知した。				
	成果	障害者虐待防止に対する体制を整備し、市民等からの通報があった際には迅速に行動し、適切な初動対応 をとることができた。				
課題	業務	障害者虐待防止センターの認知度がまだ十分ではない				
	組織、予算等	特になし				
改善目標		広報誌や、相談支援事業所などを通じて、障害者虐待防止に関する事業の認知度を高めていく				

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

17.211111											
事務事業名	264	264 成年後見制度利用支援事業									
予算科目	01-0	030	103-	-20				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室		
市長公約								係名			
								新規·継続	継続		
戦略プラン							事業分類	自治事務 (義務)			
								事業体制	職員のみ		
個別計画	障害	者計	一画、	、障害福祉	上計画		事業期間	毎年度			
								10人や国の不平等をなくそう			
	成年後見制度の利用の促進に関する法律、障害者総合							SDGs			
根拠法令等	支援	支援法									

事業の概要

対象	知的障害、その他の精神上の障害があるもの								
目的	削断能力が不十分であるため法律行為における意思決定が困難な方について、その判断能力を補い財産等 の権利を擁護するため。								
概要 (取組内容)	成年後見制度の市長申立てに要する経費(登記手数料、鑑定費用等)及び成年後見人等の報酬を支給する。								

コストの推移

		45 1E45						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額			0	0	1, 407	1,071	1, 071
事	決算額		(千円)	4, 115	6, 069	608	0	0
業	-	一般財源	(千円)	3, 611	3, 241	429	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	504	2, 828	179	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	706	679	2,040	1, 360	1, 360
人		正職員従事割合	(人)	0. 10	0.10	0.30	0. 20	0. 20
	件内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
月		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	決定件数			(件)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名	後見人等への報酬	支給件数		((件)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		障害者の権利擁護を図るため、関係機関と連携しながら、成年後見制度の利用を支援した。
	成果	成年後見制度の周知普及と市町村申し立ての実務体制整備により、障害者の権利擁護を行い、生活の安心・安全を図ることができた。
課	業務	利用者の増加に鑑み、適正な運用ができるよう、成年後見制度利用支援事業実施要綱を必要に応じて改正する。
題	組織、予算等	報酬助成について、利用者は増加傾向となるため、適宜予算を増額する必要がある。
ġ	女善目標	障害者等が地域において、安心して、生活を送るため、制度の普及啓発を進める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 IPI III	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

17/6 - 22 11/1/6									
事務事業名	265 福祉相談事業(直営)								
予算科目	01-0	030	103-	-20				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規·継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務 (義務)
								事業体制	一部委託
個別計画	障害	者計	画、	、障害福祉	上計画		事業期間	毎年度	
									10人や国の不平等をなくそう
	障害者総合支援法							an a	
根拠法令等								SDGs	

事業の概要

対象	障害者(児)、難病患者等
目的	地域で生活する障害者等の相談に応じ、各種サービスの利用援助、調整などを行い、障害者の自立と地域生活の推進を図る。
概要 (取組内容)	職員及び、委託する身体障害者相談員、知的障害者相談員が当事者等から相談を受け、内容に応じて適切な関係機関、関係各課等の支援、手続き担当者につないだり(連絡・調整)、情報提供や助言などの支援を行う。

コストの推移

		45 1E45						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額			0	0	115	115	115
事	決算	草額	(千円)	114	84	115	0	0
業	-	一般財源	(千円)	114	84	115	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	9, 175	6, 783	13, 600	6, 800	6, 800
人		正職員従事割合	(人)	1. 30	1.00	2.00	1.00	1.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	窓口での相談受付	件数		(件)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	336. 0	137. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		保健・医療・福祉等の関係者と連携を取り、業務をとおして相談体制の整備に努めた
	成果	相談者を適宜、関係機関等へつなげることができた。
課	業務	専門性を必要とする相談への対応が十分には行うことができない。
題	組織、予算等	相談業務を専門に行える職員が必要。
Ş	女善目標	障害者等が安心して生活を営むことができるように、相談支援事業所や、関係機関等との連絡連携をさら に進める

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 IPI III	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

事務事業名	267 地域活動支援サービス(福祉支援センターさくら)								
予算科目	01-0	0301	109-	11				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)
								事業体制	一部委託
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画						事業期間	毎年度	
101万月11四								10人や国の不平等をなくそう	
	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例					 业支援セン]		
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

1.71	
対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

		·> 1E [/						1
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
予算額			(千円)	0	0	36, 365	36, 365	36, 365
事	決算	算額	(千円)	42, 970	34, 895	18, 690	0	0
業	内訳	一般財源	(千円)	29, 313	25, 859	9, 622	0	0
費		国庫、県支出金、地方債	(千円)	13, 633	9, 022	9,068	0	0
		その他	(千円)	24	14	0	0	0
	人作	 	(千円)	39, 336	30, 929	31, 113	31, 113	31, 113
人		正職員従事割合	(人)	5. 50	4. 50	4. 50	4. 50	4. 50
	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	210.00	164. 50	209.00	209. 00	209.00
	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

3 H J	11/12/ 12/12/12										
	指標名	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数 (人))									
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
1	目標値	4, 700. 0	4, 700. 0	4, 700. 0	4, 700. 0	4, 700. 0	4, 700. 0				
1	実 績	3, 698. 0	1, 698. 0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										

	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

<u> </u>	サネッル木 C M / B				
前年度の課題への対応		地域活動支援サービス事業について運営実績等のある社会福祉法人等への委託に向け、利用者ごとの個別支援計画や支援員の人員配置の見直しを実施した。			
成果		個別支援計画に沿った事業運営を行った。作業療法士や理学療法士等、専門職の指導を受け、個別の障害に適したサービスを提供し、所内外での訓練活動や生産活動等を実施し、社会適応訓練等の充実を図った。			
課	業務	利用する障害者の重度重複化などに伴い、支援ニーズが多様化し、高度な専門性が求められる。抜本的な課題解決を行うには、専門性のある社会福祉法人等へ当該事業を委託していくことで障害者支援の質の向上を図り、持続可能な事業とする必要がある。			
題	組織、予算等	特になし			
ţ	女善目標	専門性のある社会福祉法人へ当該事業を委託し、委託後も重度障害者等の受入に対応していくため、法人等が持つ高い専門性を生かし、所内研修等の充実を図る。			

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1.76.27.11	1.111.116								
事務事業名	268	268 児童発達支援(福祉支援センターさくら)							
予算科目	01-0	01-030109-11							保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
								新規・継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	障害者計画、障害福祉計画、障害児福祉計画						事業期間	毎年度	
1四万月11四								10人や国の不平等をなくそう	
	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例					ヒンター条件]		
根拠法令等		加至曲曲四、 7、18中曲曲人版 2、 7、 7、 7、 7、 7、 7、 7、 7、 7、 7、 7、 7、 7、					SDGs		

事業の概要

対象	障害のある児童及び発達の遅れのある就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や、自活に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	保護者と児童に対して、小集団における指導(保育)、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導などの支援を提供する。

コストの推移

	2 1 421年19							
項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
予算額		(千円)	0	0	13, 088	13, 088	13, 088	
事	事決算額		(千円)	17, 896	13, 361	0	0	0
業		一般財源	(千円)	4, 920	2, 509	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	12, 976	10, 852	0	0	0
	人件費計		(千円)	35, 898	31, 425	38, 039	38, 039	38, 039
人		正職員従事割合	(人)	5. 00	4. 50	5. 50	5. 50	5. 50
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	247. 00	366.00	261. 00	261. 00	261.00
月	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	児童発達支援事業	活動結果指標				
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	2, 700. 0	2, 700. 0	2, 700. 0	2, 700. 0	2, 700. 0	2, 700. 0
1	実 績	1, 699. 0	1, 189. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		児童発達支援センターの設置に向け、他の福祉支援センターと連携し、現在、それぞれのセンターが実施 している療育プログラムや支援内容について、課題等を共有しながら、見直しを進めていくことができた 。
成果		児童の状況及びニーズを的確に捉え、個別支援計画を策定し、当該計画に基づき、利用者及び保護者に対し、児童の発達を促し、日常生活への指導、相談援助等を含めた療育支援を行うことができた。
課	業務	児童発達支援センターの設置に向け、他の福祉支援センターと連携し、アウトリーチの手法により共通の 利用者に対し、保育所等の関係機関との支援内容等に関して情報共有等を図っていく必要がある。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		併用先となる集団生活を営む施設(保育所、幼稚園)を定期的に訪問し、共通の利用者に対する支援内容等の情報共有を図り、担当職員同士の交流・相互理解をこれまで以上に進めていくことで、当センターの療育支援の充実につなげていく。

評価

H 1 IIII		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 P1 III	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1 X - 2 1 11 IV										
事務事業名	269 地域活動支援サービス (福祉支援センターやたべ)									
予算科目	01-0	030	109-	-12				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室	
市長公約								係名		
								新規・継続	継続	
戦略プラン						事業分類	自治事務 (任意)			
								事業体制	一部委託	
個別計画	障害者計画、障害福祉計画							事業期間	毎年度	
									10人や国の不平等をなくそう	
	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例							an a		
根拠法令等							SDGs			

事業の概要

1 /1 - 100	
対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

		· - 1ED						1
項目				平成30年度	 令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額			0	0	34, 940	34, 940	34, 940
事	決算	算額	(千円)	17, 761	17, 887	14, 174	0	0
業		一般財源	(千円)	11, 605	12, 459	7, 297	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	6, 156	5, 428	6,877	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	31, 941	30, 707	6, 800	6, 800	6, 800
人		正職員従事割合	(人)	4. 50	4. 50	1.00	1. 00	1.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	74. 00	74. 00	0.00	0.00	0.00
具	11/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	地域活動支援サー	ビスの通年度利用	延べ人数	((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	2, 700. 0	2, 750. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
1	実 績	1, 552. 0	957. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	令和3年3月末時点					

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	年度の課への対応	地域活動支援サービス事業について、利用する障害者の重度化・複雑化などに伴い、支援のニーズが多様化し、専門性が求められていたことから、有資格者を適性に配置できる事業者へ業務を委託し、支援の質の向上に努めた。
	成果	運営規定・個別支援計画に沿った事業運営を行った。作業療法士や理学療法士から指導を受け、個別の障害に適したサービスを提供することができた。また、生産活動等を実施し、社会適応訓練等の充実を図った。
課	業務	特になし
題	組織、予算等	特になし
Ş	女善目標	特になし

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	1	市が関与する度合が低く、民間等への移管の検討が必要である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

· 大心色/16世										
事務事業名	270 地域活動支援サービス (福祉支援センターとよさと)									
予算科目	01-0	030	109-	-13				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室	
市長公約								係名		
								新規·継続	継続	
戦略プラン							事業分類	自治事務(任意)		
								事業体制	一部委託	
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画							事業期間	毎年度	
1四万月 四									10人や国の不平等をなくそう	
	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例							SDGs		
根拠法令等										

事業の概要

T/N 1000	
対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

		- 2 1 正 1 / 2						1
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額			0	0	24, 754	24, 546	24, 546
事	決算	算額	(千円)	12, 320	24, 426	10, 300	0	0
業		一般財源	(千円)	5, 041	17, 862	5, 303	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	7, 279	6, 564	4, 997	0	0
	п/	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	17, 768	17, 298	17, 289	17, 122	17, 122
人		正職員従事割合	(人)	2. 50	2. 50	2. 50	2. 50	2. 50
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	50.00	138. 00	118.00	50.00	50.00
具	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

<u> 1 🗀 1</u>	1日/次 × 21年/3											
	指標名	地域活動支援サー	成活動支援サービスの通年度利用延べ人数 (人)) (
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度					
1	目標値	2,000.0	2, 000. 0	0.0	0.0	0. (0.0					
1	実 績	2, 081. 0	1, 763. 0	0.0	0.0	0. (0.0					
	指標の 概要											

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		地域活動支援サービス事業について、令和3年度より運営実績のある社会福祉法人へ業務を委託し、支援の質を高めていく。
成果		個別支援計画に沿った事業運営を行った。作業療法士や理学療法士から指導を受け、個別の障害に適したサービスを提供することができた。
課	業務	利用する障害者の重度重複化に伴い、支援ニーズがが多様化し、高度な専門性か求められている。
題	組織、予算等	施設の老朽化に伴い、計画的な修繕を実施するため予算が必要である。
改善目標		地域活動支援サービス事業を、運営実績のある社会福祉法人に委託することで、法人が有する高い専門性を活かし支援の質を高める。

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1 次 - 年 1 1 7 7										
事務事業名	271	271 児童発達支援(福祉支援センターとよさと)								
予算科目	01-0	01-030109-13						担当部課	保健福祉部障害者地域支援室	
市長公約								係名		
								新規・継続	継続	
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)	
								事業体制	職員のみ	
個別計画	障害者計画、障害福祉計画						事業期間	毎年度		
								10人や国の不平等をなくそう		
	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例									
根拠法令等							SDGs			

事業の概要

対象	発達の遅れがみられる就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や、自活に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	保護者と児童に対して、小集団における指導(保育)、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導などの支援を提供する。

コストの推移

	2 - 1 - 5 4 E D										
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度			
	予算	草額	(千円)	0	0	12,669	12, 509	12, 509			
事	決算額		(千円)	9, 908	10, 538	3, 598	0	0			
業		一般財源	(千円)	1, 146	2, 566	-1, 040	0	0			
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	8, 082	7, 520	0	0	0			
		その他	(千円)	680	452	4, 638	0	0			
	人作	牛費計	(千円)	23, 687	20, 919	20, 822	20, 915	20, 915			
人		正職員従事割合	(人)	3. 30	3.00	3.00	3. 00	3.00			
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	160. 00	231.00	172. 00	210.00	210.00			
	17/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有			

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数 (人)								
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度			
1	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	0.0	0.0	0.0			
1	実 績	1, 226. 0	770.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	指標の 概要									

	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		年度途中の利用希望者の受け入れ状況を、同事業実施公立3施設で確認しお互いの情報を共有することで 待機児童を最小限にすることができた。
成果		児童の状況及びニーズを的確に捉え、個別支援計画を策定し、その計画に基づき、療育指導を提供することができた。このことにより、日常生活への指導や身辺自立に向けての支援や助言を行い、児童の発達を 促すことができた。
課	業務	年度途中の新たな利用希望者が待機者にならないように、同事業実施の公立3施設の連携を強化し対応する。
題	組織、予算等	施設が老朽化していることから、計画的な修繕を実施するため予算が必要である。
Ī		つくば市が進める児童発達支援センターの設置に向け、児童の受け入れ体制について、情報を整理し検討 していく。

評価

H 1 111111		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 P1 III	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

<u> </u>	11 11/2	TIM							
事務事業名	272	272 地域活動支援サービス(福祉支援センターくきざき)							
予算科目	01-030109-14							担当部課	保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
							•	新規·継続	継続
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)
								事業体制	一部委託
個別計画	障害者計画、障害福祉計画							事業期間	毎年度
									10人や国の不平等をなくそう
	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例				 止支援セン	 ⁄ター条例]		
根拠法令等				, , , ,	SDGs				

事業の概要

$\underline{\mathcal{F}}$	
対象	市内在宅の身体・知的障害のある方
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎・入浴サービス等の支援を提供する。

コストの推移

	2 × 1 × 3 Im [5							
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
予算額		(千円)	0	0	39, 557	39, 818	39, 818	
事	事 決算額		(千円)	25, 398	26, 511	16, 189	0	0
業	4	一般財源	(千円)	18, 091	18, 341	8, 334	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	7, 299	8, 170	7, 855	0	0
	F/\	その他	(千円)	8	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	28, 434	20, 707	6,800	6,800	6, 800
人		正職員従事割合	(人)	4. 00	3.00	1.00	1.00	1.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	83. 00	145. 00	0.00	0.00	0.00
月月	17/	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

1 111	ル * > 1 III に	,									
	指標名	地域活動支援サー	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数 (人)								
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度				
4	目標値	4, 000. 0	3, 500. 0	3, 200. 0	0.0	0.0	0.0				
1	実 績	3, 064. 0	2, 428. 0	0.0	0.0	0.0	0.0				
	指標の 概要										

	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		地域活動支援サービス事業について、運営実績のある社会福祉法人へ業務を委託し、利用者ごとの個別支援計画に沿った事業運営を実施した。
成果		運営規定・個別支援計画に沿った事業運営を行った。作業療法士や理学療法士から指導を受け、個別の障害に適したサービスを提供することができた。また、生産活動等を実施し、社会適応訓練等の充実を図った。
課	業務	利用する障害者の重度重複化などに伴い、支援ニーズが多様化し、高度な専門性が求められる。
題	組織、予算等	特になし
란	女善目標	多様化する利用者の支援ニーズに対応するため、相談支援事業所との連携を強化し、利用者に対する共通 認識と支援方法を共有化し、より良いサービスを提供する。

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

77 IPI III	
方向性	継続
理由	

事業の基本情報

17/6 - 22 11/1/6									
事務事業名	273 児童発達支援事業(福祉支援センターくきざき)								
予算科目	01-0	01-030109-14							保健福祉部障害者地域支援室
市長公約								係名	
							新規・継続	継続	
戦略プラン							事業分類	自治事務 (任意)	
								事業体制	職員のみ
個別計画	障害者計画、障害福祉計画							事業期間	毎年度
									10人や国の不平等をなくそう
	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例							ar.a	
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

対象	発達の遅れがみられる就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や自活に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	保護者と児童に対して、小集団における指導(保育)、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導などの支援を提供する。

コストの推移

		· > 1 E /						1
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額			0	0	7,646	7, 785	7, 785
事	決算額		(千円)	7, 015	5, 043	6, 559	0	0
業		一般財源	(千円)	-2,825	-4, 462	-1, 539	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	п/	その他	(千円)	9,840	9, 505	8,098	0	0
	人作	‡費計	(千円)	14, 502	13, 778	13, 826	14, 055	14, 055
人		正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2. 00	2.00
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	156. 00	86.00	91. 75	185. 00	185. 00
月月	貫 訳	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	児童発達支援事業	の通年度利用延べ	人数	((人)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1, 000. 0	1, 000. 0
1	実 績	1, 049. 0	853. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _{2}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

前年度の課題への対応		児童発達支援センターの設置に向け、他の福祉支援センターと連携し、現在、それぞれのセンターが実施 している療育プログラムや支援内容について、課題等を共有しながら、見直しを進めていくことができた 。
	成果	児童の状況及びニーズを的確に捉え、個別支援計画を策定し、その計画に基づき、療育指導を提供することができた。このことにより、児童の発達を促し、日常生活への指導、アドバイス等の支援を行なうことができた。
課	業務	年度途中の新たな利用希望者が待機者にならないように、同事業実施の公立3施設の連携を強化し対応する。
題	組織、予算等	特になし
改善目標		つくば市が進める児童発達支援センターの設置に向け、利用待機児童への対応及び児童の受け入れ体制に ついて、多様な情報を整理し検討していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1 / C - (III)	ナルッ色(11171k									
事務事業名	302	302 成年後見制度推進事業								
予算科目	01-030103-20							担当部課	保健福祉部障害者地域支援室	
市長公約							係名			
	Ⅱ-1	3	2	認知症や	医療介護の	出前教室や	啓発講座の	新規・継続	新規	
戦略プラン								事業分類	自治事務 (任意)	
								事業体制	一部委託	
個別計画	障害	者計	一画	及び障害福	a 祉計画		事業期間	毎年度		
									04質の高い教育をみんなに	
	成年後見制度の利用の促進に関する法律、障害者総合							SDGs	10人や国の不平等をなくそう	
根拠法令等	支援	支援法								

事業の概要

1 /1 - 1/2	
対象	知的障害者、精神障害者
目的	知的障害者又は精神障害者の権利擁護を行い、障害者等の安心・安全を図る。
概要 (取組内容)	つくば市社会福祉協議会への委託により、成年後見制度の普及啓発、利用支援、法人後見の受任、市民後見人養成及びその支援、後見監督人の受任を行う。

コストの推移

		45 1E/15						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額			0	0	7, 853	6, 783	6, 783
事	決算額		(千円)	0	0	6, 784	0	0
業費	-	一般財源	(千円)	0	0	6, 351	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	433	0	0
	п/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	 貴計	(千円)	0	0	1, 360	1, 360	1, 360
人		正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.20	0. 20	0. 20
件費		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	当事者団体等に対する事業の案内、ガイドブック・市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	成年後見制度の利用支援相談件数 (件) 注								
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度			
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
1	実 績	64. 0	51. 0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	指標の 概要	(Ⅱ-1-③認知機								

	指標名				()	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				(()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$\begin{vmatrix} 1 \\ 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

	年度の課への対応	特になし
成果		相談体制や後見人支援等支援体制を強化することができ、また市民後見人のフォローアップを行うことができた。
課	業務	令和3年度から権利擁護の地域連携ネットワークの中核機関としての業務を開始するに当たり、適宜見直 しを行いながら業務フローの構築を行う。
題	組織、予算等	特になし
Ş	女善目標	委託事業者と定期的な打合せを持ちながら課題に対応していく。また、事業の普及啓発には継続して取り組む。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	_	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

1. X : 2. L I I										
事務事業名	308	308 障害者の生活基盤確保と就労支援								
予算科目	01-0	030	103	-14				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室	
市長公約								係名		
	Ⅱ-1	5	1	障害者の	生活基盤の	確保と就労	支援	新規・継続	新規	
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)	
								事業体制	職員のみ	
個別計画	(ほん) 障害者計画				十画及び障害福祉計画				毎年度	
								08働きがいも経済成長も		
	障害者総合支援法						an a	10人や国の不平等をなくそう		
根拠法令等						SDGs				

事業の概要

対象	障害者
目的	障害者雇用率の増加を図る。
概要 (取組内容)	つくば市障害者雇用促進協議会を開催し、ハローワークと連携した事業を行うことで、就労する意欲のある障害者に対して必要な情報を提供する。

コストの推移

		45 1E45						
項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
予算額		(千円)	0	0	0	0	0	
事	A 決算額		(千円)	0	0	0	0	0
業費		一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	FJ/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人作	‡費計	(千円)	0	0	680	680	680
人		正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.10	0. 10	0. 10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	当事者団体等に対する事業の案内、ガイドブック・市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	法定雇用率			((%)	成果指標		
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度		
,	目標値	2. 2	2. 2	2. 2	2. 2	2. 2	2. 2		
1	実 績	2. 3	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の 概要	(Ⅱ-1-⑤障害者の自立に向けた就労等の支援) 土浦ハローワーク管内障害者雇用率							

	指標名				()	
	77.04.11	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Э	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
事業	業の成果	と課題					

前題	年度の課への対応	特になし
成果		必要な情報提供を実施した。
課	業務	ハローワークとの連携方法が課題となる。
題	組織、予算等	特になし
Į.	文善目標	ハローワークとの連携方法について協議を要する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
理由	

事業の基本情報

事术 */至行	11 11/2	TIM							
事務事業名	378	378 障害者就労施設等の活動PR							
予算科目	01-030103-14						担当部課	保健福祉部障害者地域支援室	
市長公約								係名	
	Ⅱ-1	5	2	障害者就	労施設等の	活動PR		新規・継続	新規
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)
								事業体制	職員のみ
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画							事業期間	毎年度
								08働きがいも経済成長も	
	障害者総合支援法						an a	10人や国の不平等をなくそう	
根拠法令等							SDGs		

事業の概要

対象	障害者
目的	雇用されることが困難な障害者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	障害者の当事者団体と就労施設等による協議会を設立して障害者の活動をPRし、障害者就労施設等からの物品及び役務の調達を推進することで、優先調達の推進を図る。

コストの推移

	· 2 · 1 · 9 / 1 · 1 / 9							
項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
予算額		(千円)	0	0	0	0	0	
事	事決算額		(千円)	0	0	0	0	0
業費		一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	II/\	その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計		(千円)	0	0	1,020	680	680
人		正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0. 15	0. 10	0. 10
件費	内訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
貝	I)\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	当事者団体等に対する事業の案内、ガイドブック・市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

	指標名	調達額			((円)	活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6, 593, 138. 0	8, 110, 835. 0	8, 000, 000. 0	10, 000, 000. 0	10, 000, 000. 0	10, 000, 000. 0
1	実 績	8, 110, 835. 0	5, 969, 734. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要	(Ⅱ-1-⑤障害者	の自立に向けた就	労等の支援) 物品	等の調達額		

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
4	目標値	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名	_			()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
'	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
事 >	生の中田	し無題		·		·	

	年度の課への対応	特になし
	成果	障害者就労施設等からの提供可能物品一覧をまとめ、庁内に共有することで、一定の調達結果を得た。
課	業務	新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等が中止となったことにより、調達額が減少した。
題	組織、予算等	特になし
Ę	女善目標	当事者団体と障害者就労施設等による協議会を設置することで、調達を推進する。

評価

H 1 IIII		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。 (未達成)
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性	継続
	_
理由	

事業の基本情報

1.76.27.1.1	14 1 1/4	1 11/4									
事務事業名	298	3	障害児相談支援事業								
予算科目	01-030103-21						担当部課	保健福祉部障害者地域支援室			
市長公約	50-1							係名			
	Ⅲ −1	1	2	支援を必	要とするこ	どもや家庭	への支援の	新規・継続	新規		
戦略プラン								事業分類	自治事務(任意)		
								事業体制	職員のみ		
個別計画	障害者計画及び障害福祉計画							事業期間	毎年度		
1回方1百1 四									10人や国の不平等をなくそう		
	児童	児童福祉法・障害者総合支援法									
根拠法令等								SDGs			

事業の概要

対象	市内に在住する発達に配慮が必要な児童(18歳未満)ただし、原則未就学児に限る。
目的	障害のある子どもや家族が抱える課題や適切なサービス利用に向けてきめ細かい支援を実施することで、 障害児の自立した生活を支える。
概要 (取組内容)	障害児通所支援(児童発達支援・放課後等デイサービス等)や障害福祉サービス等を申請した障害児に対して、サービス等利用計画または障害児利用支援計画についての相談及び作成をし、一定期間ごとに利用計画等の再評価(モニタリング)等の支援を行う。

コストの推移

項目				平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	予算額		(千円)	0	0	189	98	190
事	事 決算額		(千円)	0	0	57	0	0
業費	-	一般財源	(千円)	0	0	-191	0	0
費	内訳	国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
	可人	その他	(千円)	0	0	248	0	0
	人件費計		(千円)	0	0	6, 800	6, 923	6, 923
人		正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00
件費	: 内 · 訳	正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	50.00	50.00
月	11/\	会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	相談利用者や福祉サービス受給者証取得者に対する事業の案内、ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

111	小 4 5 1 圧力	<u> </u>					
	指標名	計画作成件数 (件) 活動結果指					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	100.0	30. 0	40.0	40.0	50.0
1	実 績	0.0	7. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要		を安心して生み育で 成件数。R3年度				区援計画

	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
3	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
$ _4$	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						
	指標名				()	
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
5	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
) D	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の 概要						

<u> </u>	K V J PA J C		
前年度の課 簡書のある子どもや家族が抱える課題や適切なサービス利用に向けてきめ細かい支援を実施す 題への対応 障害児相談支援事業所を開設し、障害児の自立した生活を支える。			
成果		令和2年4月 障害児相談支援事業所開設 (障害者地域支援室内) 基本相談: のべ28件 計画相談: 7件 (計画変更含む) 継続相談支援:11件	
課	業務	相談内容がサービス利用についてのみではなく、多岐にわたっているため、関係機関等との連携が必要な 場合が多く、連携方法を検討していく必要がある。	
題	組織、予算等		
ţ	女善目標	関係機関等との連携を図るため、相談支援事業所連絡協議会への参加や事業所視察をすすめる。ケース処 遇検討会議等を行い、ケースの処遇についても関係機関との連携を図りながら進める。	

評価

<u> </u>		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

<u> </u>	
方向性	継続
理由	